

令和5年度及び令和6年度 第2層協議体（支え合い会議）

小学校区	会議名	R5年度 開催回数	R6年度 開催回数	現在までの状況
鹿島	助だち隊	5	4	<p>R6年度、ひとり暮らし高齢者を対象に、民生委員児童委員・地域福祉推進委員の定期訪問時を活用し困りごとアンケートを実施。その結果から課題を拾い、地域でできる具体的な活動について話し合いを行った。</p> <p>車での買い物に困っている、という課題に対して、移動スーパーとくしまのお試し利用を実施した。</p>
大同東	大東会	4	2	<p>地区社協運営委員会に支え合い会議の機能を持たせて実施しているため、地区社協事業である、ひとり暮らし高齢者食事会・小学生登下校の見守り・さろんについての課題の共有や見直しについて意見交換を行っている。</p> <p>地区社協事業として実施する以前の平成30年度には、交通手段の不便さについて話し合い、買い物支援グループ「鹿嶋おでかけ隊」の発足につなげた。</p>
波野	波野輪会議	4	3	地域情報の共有、地域の困りごとなどについて話し合いを行っている。これまでの話し合いでは、「向こう3軒隣りの関係性が大切」、「交流のきっかけが生まれるような会話や場づくりができたらしい」など意見が出ており、地域で出来る活動について話し合いを行っている。

小学校区	会議名	R5年度開催回数	R6年度開催回数	現在までの状況
豊郷	ささえあい会議	5	2	地区社協事業の中に「ささえあい部」を設立し、地区社協事業の一つとして実施。ひとり暮らし高齢者の困り事についてアンケートをとった結果から、ちょっとした困り事の支援として、まちづくり委員会主催の「豊郷ボランティア会」の発足につながった。その他、認知症サポーター養成講座やサロン交流会なども実施し、地域で知識の向上や顔見知りの関係づくりに取り組んでいる。
豊津	ささえあい会議	1	0	地区社協が各行政区で開催しているサロンにて、地域の困り事の共有や解決ができるおり、改めてささえあい会議を開催すると参加者の負担になるため必要時に開催したい、との意見がある。そのため、サロン内で解決できない課題があった際に、地区社協メンバーだけでなく、関係機関等が参加して開催することになっている。
中野西	支え合い会議	2	1	地区社協の活動の一つとして、役員会後に開催しており、地区社協の活動状況と併せて、地域で行われている助け合いやつながり作りに関する情報共有を行っている。現在行っている活動と今後あったらいいなと思う活動などを各地区で話し合うグループワークや地域の高齢者の困りごとの情報共有を行い、現状について理解を深めている。

小学校区	会議名	R5年度開催回数	R6年度開催回数	現在までの状況
鉢形	はちふく 支え合い会議	2	1	はちがた地区社会福祉協議会（はちふく会）事業の中で第2層協議体の話し合いの場を設けて、地域で活動している各団体活動の情報共有を行っている。はちふく会では、高齢者の困りごとのお手伝いとして、支えあいたい活動を実施。民生委員児童委員や地域福祉推進委員、地域包括支援センターなどを介した依頼があり、除草作業や電球交換などの活動を行っている。
高松	支え合い会議	3	2	地区の人口動向などのデータから見える状況を参考に、地域の実情などについて話合い、地域での支えあい活動や地域住民の生活課題などについて話し合い、情報共有を行っている。
中野東	ハマナスのわ (話・輪・和)	4	3	R6年度に、ひとり暮らし高齢者を対象に、民生委員児童委員・地域福祉推進委員の定期訪問時を活用し困りごとアンケートを実施。「スマホの使い方が分からない」という意見から夏休み期間を利用し学生ボランティアによる「スマート教室」を実施した。また、「買い物に行くことが難しい」という意見があった。こちらについては、話し合いに参加している方の自治会で高齢者支援グループが立ち上がり、R6年12月から活動を開始した。

小学校区	会議名	R5年度 開催回数	R6年度 開催回数	現在までの状況
大同西	だいどう西 井戸端会議	5	3	これまで参加者発案のもと小学校の体育館を借り、昔あそび交流会やボッチャ大会を開催してきた。現在は子ども達との関わり合いや情報交換の機会として、小学校の学校運営協議会の後に開催し、地域の困りごとや学校の近況を共有している。その中で、参加者から問題ケースの共有を行いたいとの意見があがっている。
三笠	鋭意検討中！！ まちづくり委員会では多種多様な事業を行っている。	0	1	まちづくり委員会役員会にて事業説明を実施。まちづくり委員会には『生きがいづくり専門部』があり、フレイル予防や余暇活動支援、体力作りなどの事業を実施しているため、生きがいづくり専門部で実施してはどうか、との意見があった。まずは生きがいづくり専門部で地域の情報収集を行い、その結果に基づいて、まちづくり委員会での実施の可否を検討することとなった。
平井	おしゃべり会	0	2	気軽に話し合いができる場として平井地区社協のサロン事業終了後にお試しという形で開催。「井戸端会議の様に地域活動などについておしゃべりをする場であれば継続できる」ということから、平井地区社協のサロンを中心に開催していくことになった。